

## 令和6年度 事業報告書

### 1. 奨学生の募集及び採用

本年度は次のとおり奨学生の募集及び採用を行った。

#### (1) 予約採用者(採用候補者)の本採用

令和5年9月に募集し、採用候補者となっていた162人のうち、高校入学後、進学届の手続きをした公立41人、私立86人の計127人を4月に本採用した。

#### (2) 定期募集及びその採用

定期募集を6月に全区分全学年を対象に行い、公立71人、私立372人の合計443人を採用した。

#### (3) 緊急採用

家計の急変等により修学困難となった者に対する年度途中採用者は、公立高校1人、私立高校9人の合計10人であった。

#### (4) 継続貸付(継続採用)

第2、3学年の前年度貸付者で高等学校等に在学中の者については、原則として継続して奨学金の貸し付けを行った。

#### (5) 予約採用

中学3年生を対象に、令和7年度奨学生予約採用者を令和6年9月に募集した。応募者数183人があり、審査の結果181人の採用候補者を決定した。

なおこの候補者は高校進学後、手続をして本採用となる。

## 2. 奨学金の貸付

本年度の貸付総額は、507,195,000円、貸付人数は1,504人である。貸付は各学校を通じて行い5回の送金により奨学生へ交付した。

表3 貸付実績

(人)

| 学 年  | 区 分   | 貸付月額<br>円 | 貸付人数<br>人 | 貸付金額<br>円   |
|------|-------|-----------|-----------|-------------|
| 第1学年 | 公 立   | 10,000    | 7         | 810,000     |
|      |       | 15,000    | 3         | 540,000     |
|      |       | 20,000    | 23        | 5,520,000   |
|      |       | 25,000    | 64        | 19,200,000  |
|      |       | 30,000    | 1         | 360,000     |
|      |       | 35,000    | 0         | 0           |
|      |       | 小 計       | 98        | 26,430,000  |
|      | 私 立   | 10,000    | 5         | 600,000     |
|      |       | 15,000    | 13        | 2,340,000   |
|      |       | 20,000    | 35        | 8,400,000   |
|      |       | 25,000    | 28        | 8,325,000   |
|      |       | 30,000    | 63        | 22,140,000  |
|      |       | 35,000    | 210       | 87,185,000  |
|      |       | 小 計       | 354       | 128,990,000 |
|      | 計     |           | 452       | 155,420,000 |
| 第2学年 | 公 立   | 10,000    | 9         | 1,080,000   |
|      |       | 15,000    | 6         | 1,080,000   |
|      |       | 20,000    | 28        | 6,720,000   |
|      |       | 25,000    | 66        | 19,050,000  |
|      |       | 30,000    | 0         | 0           |
|      |       | 35,000    | 0         | 0           |
|      |       | 小 計       | 109       | 27,930,000  |
|      | 私 立   | 10,000    | 6         | 720,000     |
|      |       | 15,000    | 14        | 2,520,000   |
|      |       | 20,000    | 58        | 13,680,000  |
|      |       | 25,000    | 42        | 12,450,000  |
|      |       | 30,000    | 78        | 28,080,000  |
|      |       | 35,000    | 226       | 94,150,000  |
|      |       | 小 計       | 424       | 151,600,000 |
|      | 計     |           | 533       | 179,530,000 |
| 第3学年 | 公 立   | 10,000    | 9         | 1,080,000   |
|      |       | 15,000    | 13        | 2,340,000   |
|      |       | 20,000    | 29        | 6,960,000   |
|      |       | 25,000    | 83        | 24,750,000  |
|      |       | 30,000    | 0         | 0           |
|      |       | 35,000    | 1         | 420,000     |
|      |       | 小 計       | 135       | 35,550,000  |
|      | 私 立   | 10,000    | 8         | 960,000     |
|      |       | 15,000    | 11        | 1,980,000   |
|      |       | 20,000    | 48        | 11,400,000  |
|      |       | 25,000    | 36        | 10,575,000  |
|      |       | 30,000    | 74        | 26,100,000  |
|      |       | 35,000    | 207       | 85,680,000  |
|      |       | 小 計       | 384       | 136,695,000 |
|      | 計     |           | 519       | 172,245,000 |
| 合 計  | 公 立   |           | 342       | 89,910,000  |
|      | 私 立   |           | 1,162     | 417,285,000 |
|      | 総 合 計 |           | 1,504     | 507,195,000 |

※公立第3学年には第4学年4人1020千円、私立第3学年には第4学年6人1710千円を含む。

### 3. 奨学金の返還

奨学金の貸付終了後、本年度における要返還者数は21,992人、返還すべき額は3,647,658,130円となり、これに対し、返還された額は1,296,629,742円であった。

この結果、創設以来(昭和47年度分含)本年度末までに返還期に入った者の総数は76,011人、返還すべき額の総額は38,285,969,663円となり、これに対し、本年度末までに返還された額は35,934,941,275円となったことから返還率は93.8%となった。

注)「要返還者」とは、本年度末までに返還期に入った者の総数から前年度までの返還完了者及び返還猶予者を除いた者をいう。

本年度における返還回収業務の実施状況は次のとおりである。

#### (1) 口座振替による回収

今年度の口座引き落としによる対象件数は24,503件、1,048,740,119円であり、その結果21,935件、944,802,289円が口座振替により入金となった。

#### (2) 返還通知書及び督促書の発送

返還通知書27,972件、滞納している者に対する返還督促書32,444件を主に5月、7月、9月、11月、1月、3月に発送した。

#### (3) 法的措置

長期滞納者等に対して、内容証明郵便216件を発送し、訴訟の申立を174件行った。

#### (4) 住所調査等

返還金の回収には、要返還者の確実な把握が必要であり、住所変更の届出の励行を強調している。住所不明者の調査は連帯保証人及び役場又は司法書士を通じ随時行った。

札幌、旭川、帯広、苫小牧、函館、釧路、北見の各市において高校等の担当者に対し返還事務説明会を行い奨学生への返還指導等を依頼した。

#### 4. 入学資金の貸付及び返還

北海道内の私立高等学校(全日制)入学生に対し入学資金の貸付を行った。

##### (1) 予約採用者(採用候補者)の本採用

令和5年9月に募集し、採用候補者となっていた45人のうち、高校入学後、進学届の手続をした17人を4月に本採用した。

##### (2) 定期募集及びその採用

定期募集を4月に各学校を通じ行い、30人の応募があり、審査の結果30人を採用した。

##### (3) 貸付について

貸付総額は7,071,000円、貸付人数は40人であり、各学校を通じ交付した。

| 一人当貸付額<br>(円) | 貸付人数<br>(人) | 貸付金額<br>(円) |
|---------------|-------------|-------------|
| 100,000       | 4           | 400,000     |
| 130,000       | 3           | 390,000     |
| 150,000       | 4           | 600,000     |
| 156,000       | 1           | 156,000     |
| 176,000       | 2           | 352,000     |
| 180,000       | 1           | 180,000     |
| 193,000       | 1           | 193,000     |
| 200,000       | 24          | 4,800,000   |
| 計             | 40          | 7,071,000   |

##### (4) 予約採用

中学3年生を対象に、令和7年度入学資金貸付の予約採用者を令和6年9月に募集した。33人の応募があり、審査の結果25人の採用候補者を決定した。なお、この候補者は高校入学後手続をして本採用となる。

##### (5) 返還について

今年度は859人から18,915,380円が返済された。この結果今年度末で貸付終了後、返還期に入った者2,181人、返還すべき額は343,417,100円で、これに対し2,107人より289,347,050円の返還があり返還率は84.3%であった。